

日立キャピタルの成長戦略（中期経営計画）

日立キャピタルは、2016年6月6日に、2016～2018年度中期経営計画（以下、2018中計）を公表し、2016～2018年度を「成長セカンドステージ」と位置づけて取り組んでいます。絶えず変動する事業環境に対し「変化」と「成長」を続けることで、中長期での企業価値向上をめざします。

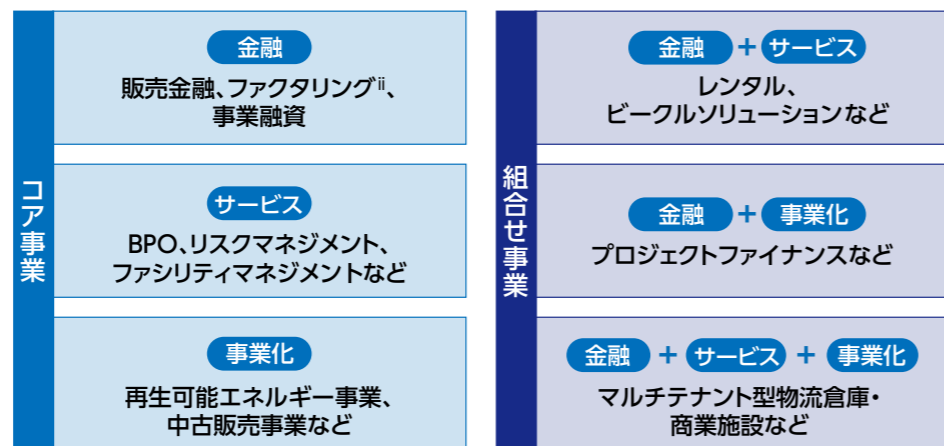
① 2018中計ハイライト

Mission（経営方針）に「社会価値創造企業」を掲げ、お客さま・マーケットとの対話から社会が真に求めている価値を追求し、社会価値を創造しながら提供していく会社として持続的成長を図ってまいります。

グローバル事業 :2桁成長を持続	規律ある高い成長性を維持	●地域特性に応じたリスクコントロール ●ポートフォリオ分散による外部環境に左右されない体制構築 ●2018年度海外比率:6割(税引前当期利益)
日本事業 :ROA2%チャレンジ	事業構造改革継続による成長ステージへの移行	●注力分野の再設定による資産効率の向上 ●競争力強化に資するバックヤードの強化
積極的な投資 :高度人材・攻めのIT・パートナー連携	事業成長を支える戦略的投資を実行(事業パートナー、M&A、IT投資等)	●M&A:資産規模 3,000億円 ●IT投資:200億円 ●人材投資:高度人材 200名増

② 事業領域

日立キャピタルは①金融、②サービス(BPO、保険などのリスクマネジメント、ファシリティマネジメントⁱなど)、③事業化(再生可能エネルギー事業・中古販売事業など)を強化するだけでなく、これらのコア事業を組合せた、付加価値の高い「組合せ」事業へのシフトも加速し、ソリューションを提供してまいります。



執行役専務・CMO 営業統括本部長
白井 千尋

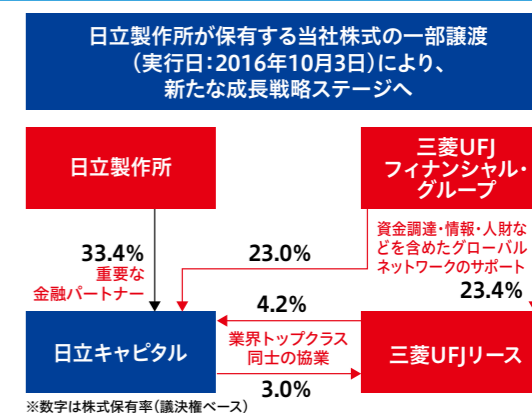
CMO メッセージ

2016年度はMUFG、MULとの資本業務提携により日立とMUFG両社の持分法適用会社になったことで日立キャピタルを取り巻く環境が大きく変化した年でした。こうしたなかで、会社の持続的成長を実現するためには、まずは、働く一人ひとりが、知識、技能を磨き、個々の力量を高めていく努力が不可欠です。また、働く人が生きがい、働きがいを感じ、人間と

して成長できるような仕事の環境にし、年齢・性別を問わず、創造性、変革マインドを持った人材がお客さまや社会のために役立つ仕事をしようという熱意に満ちた組織風土が必要だと考えています。社内の力を結集し、ステークホルダーにより信頼され、高い価値が提供できるよう全力で取り組んでまいります。

③ 資本業務提携

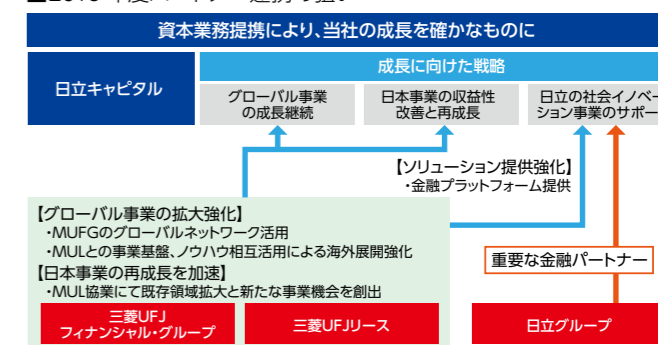
2016年5月13日に、日立、MUFG、株式会社三菱東京UFJ銀行(以下BTMU)、MULと日立キャピタルは「①当社およびMULの間の業務提携」、②「5社間の業務提携」の基本合意書、③「3社間(当社、MUFGおよびMUL)における資本提携契約」を締結し、同年10月3日には日立からMUFGとMULへ、日立キャピタル株式の一部譲渡が実行されました。メーカーと金融グループのそれぞれの強みを組合せたユニークな形態を活かしたソリューション提供を強化することで、さらなる事業成長と株主価値の最大化を図ります。また、引き続き日立グループの重要な金融パートナーとして、日立との間で社会イノベーション事業などにおいて一層の事業連携を強化します。



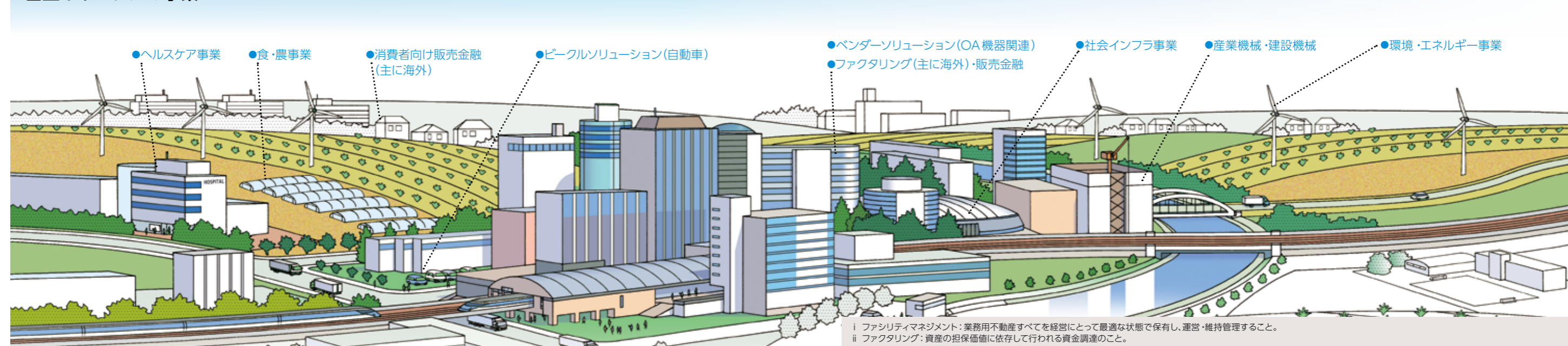
■パートナー連携の経緯

時期	2016年度の成果
2016年5月13日	・2社間(当社およびMUL)および5社間(当社、日立、MUFG、BTMUおよびMUL)での業務提携に関する基本合意書を締結 ・3社間(当社、MUFGおよびMUL)における資本提携契約を締結
2016年8月3日	当社およびMULとの業務提携契約を締結
2016年8月29日	オープンな金融プラットフォームに関する業務提携契約を締結
2016年10月3日	日立によるMUFGおよびMULへの当社株式譲渡の実行
2017年1月4日	オープンな金融プラットフォームとして、ジャパン・インフラストラクチャー・イニシアティブ(以下JII)設立(同年4月事業開始)
2017年2月28日	MULとの協業領域の1つ、国内の環境・エネルギー分野における投資ファンド「リニューアブルエナジーパートナーズ合同会社匿名組合」を組成
2017年9月	JIIによる第1号案件の実施(英国鉄道コアインフラ事業・High Speed 1へ75百万英国ポンドの投資を実行)

■2016年度パートナー連携の狙い



日立キャピタルの事業



i ファシリティマネジメント: 業務用不動産すべてを経営にとって最適な状態で保有し、運営・維持管理すること。
ii ファクタリング: 資産の担保価値に依存して行われる資金調達のこと。